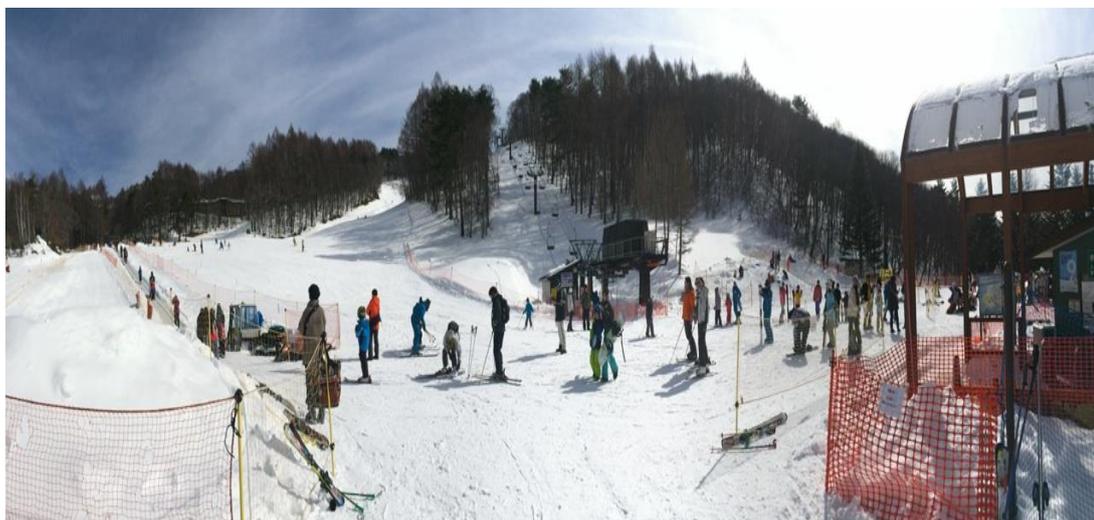


安全報告書 (2015)

蓼科東急スキー場



1. 利用者の皆様へ

日頃より、蓼科東急スキー場のご利用と索道事業に対し、ご理解いただきまして誠にありがとうございます。

当社はスキー事業理念におきまして、お客様の安全確保を第一に掲げ、法令の順守とともに安全輸送に最大限に努めております。

2014年～2015年シーズンもおかげさまで数多くのお客様にご来場を頂きまして、無事終了しましたことをご報告させていただきます。

来るシーズンにつきましてもご来場頂いたお客様が安心してご利用頂けるよう、全社一丸となって輸送の安全確保に努める所存でございます。

本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解を頂くために公表するものです。皆様からの声をさらなる輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

取締役社長

速川 智行

2. 安全基本方針

当社のスキー場事業理念の第一は安全確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ社長以下従業員全員に周知、徹底しております。

- 1) 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- 2) 輸送の安全に関する法令及び関連する規程(本規程を含む。以下、「法令等」という。)をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正忠実に職務を遂行すること。
- 3) 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- 4) 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑いの義がある時は最も安全と思われる対応、取扱をすること。
- 5) 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- 6) 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- 7) 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

3. 索道運転事故発生状況

(1) 索道運転事故

2014年度は、索道事故の発生はありません。
尚、過去5年間も索道事故の発生はありません。

(2) 災害(地震・暴風・豪雪など)

2014年度は、災害の発生はありません。

(3) インシデント(事故の前兆)

2014年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

4. 安全確保のための取組

1) 安全重点施策

当社では、安全重点施策として年間、中期3カ年、長期の整備計画を作成し実行しております。2014年度は、シングルリフトからペアリフトへ施設変更認可申請を行い、速度をお客様の形態に合わせ、可変速にて対応し安心・安全に乗り降りができる様に致しました。

2015年度は、索受装置ブッシュ・ベアリング他消耗品OHの整備を予定しております。

また、毎シーズン索道メーカーによる月次検査を実施し、データの蓄積とともに整備計画の作成に利用しております。

2) 人材教育

当事業所では、お客様の安全確保に役立つよう諏訪広域消防本部より講師を招き、従業員全員が救命講習を受講し「普通救命講習終了証」を所得しました。

また、万一の事故に備え、自動体外式除細動器(AED)は、スキーハウス事務所に常設しております。又、地区索道協会及び東急グループの各索道技術研修会に参加し、安全確保の情報を索道係員教育に役立てております。



地元消防署講師を招いてのAED講習



AED(全自動除細動器)1台
人工呼吸器(デマンドバルブ)1台

3) 訓練

当事業所では、毎年スキーシーズン前に救助訓練を実施し、2014年度はアルバイトを含めた従業員応援可能な近隣施設従業員を含め、11月19日に10名、20日に14名、12月16日に7名、19日に14名参加致しました。

また災害時の緊急対策として、予備原動切換による救助訓練も適宜実施しております。



近隣施設従業員を含めた救助訓練



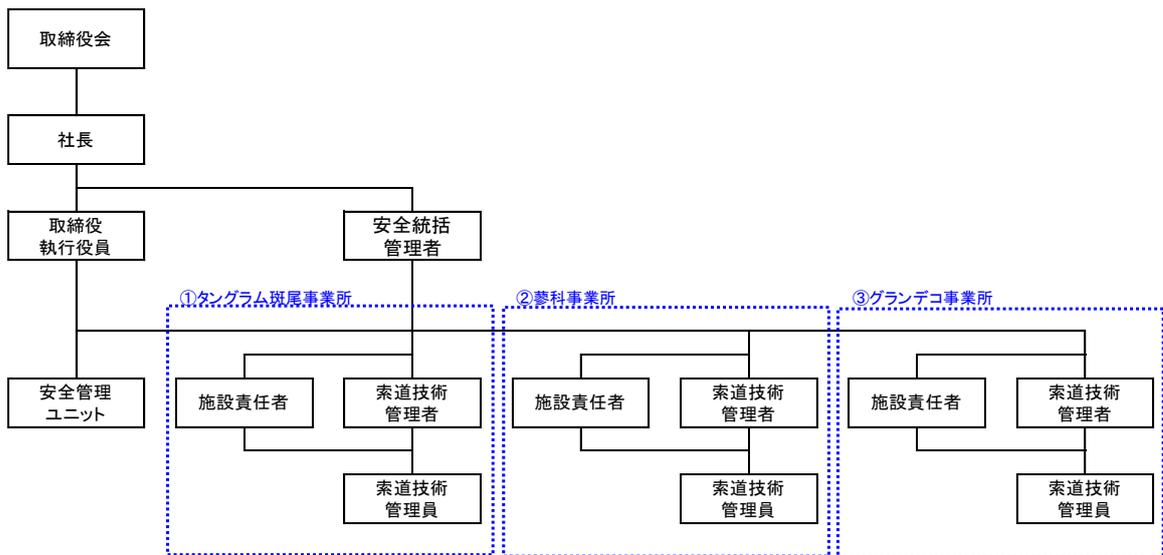
予備原動切換による救助訓練

5. 安全管理体制図

平成24年 9月に「安全管理規程」を改定し、社長をトップとする安全管理体制の見直しを実施しております。この組織の中でそれぞれの責務を明確にした上で安全確保に努めております。尚、各管理者の役割は下記の通りです。

社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上及び係員教育等の事項に関する業務を管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行の管理、施設の保守の管理、その他の技術上の次項に関する業務を管理する。

【体制図】



6. 終わりに

安全管理規程に則り、安全の確保を第一に掲げ、努力してまいりました。
 来シーズンもお客様が安全・安心・快適にご利用頂けます様、設備の充実、整備、運行管理等を実施し、安全で快適な索道運行を目指し、努力いたします。
 この報告書を今年度の安全報告書とさせていただきます。